

認知症にやさしいモノやサービスについて みんなで考えてみる会



まずは、医療、介護、福祉、行政、企業・・・の垣根を超え、
一緒に考えてみることから始めませんか？

医療、介護・福祉、企業、当事者、行政がそれぞれの立場から異業種連携
による認知症にやさしいモノやサービスについてお話しします。

日時

2020年7月8日（水）13:30～15:30

開催方法

Zoom（お申し込み者にURLをお送りします。）

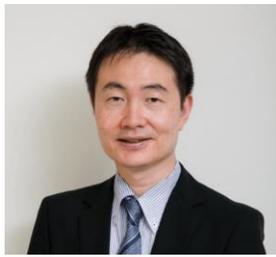
行程
（予定）

企業×医療・福祉・介護・行政・・・×認知症

- ①医療：認知症の人と家族を支えるエコシステム構築の取組
（京都府立医科大学大学院精神機能病態学教授 成本 迅氏）
- ②介護・福祉：高齢者福祉施設西院で生まれたブランド「sitte」について
（高齢者福祉施設西院 河本 歩美氏、田端 重樹氏）
- ③企業：企業が行う認知症の方への支援の取組
（京セラコミュニケーションシステム株式会社 松崎 正博氏）
- ④当事者：企業にお伝えしたいこと
（西院デイサービスセンター 下坂 厚氏）
- ⑤行政：認知症にやさしい異業種連携協議会へのお誘い
（京都府健康福祉部高齢者支援課）

「とにかく自由！！」をモットーに開催。どこからご参加頂いても、大歓迎です。

京セラコミュニケーションシステム株式会社・社会福祉法人京都福祉サービス
協会高齢者福祉施設西院・京都府立医科大学・京都府



<成木 迅(なるもと じん)氏>

京都府立医科大学大学院医学研究科精神機能病態学教授
認知症専門医の立場から、さまざまな企業と医療・介護・福祉とのこれまでにない連携が進むことを願っています。
一般社団法人日本意思決定支援推進機構 理事



<高齢者福祉施設西院 独自ブランド「sitte」プロジェクト>

認知症で介護を受ける立場でも役割を持ってやりたいことが出来ることを形にするために、雑貨屋やプロモーション会社と協働して、西院デイサービスに通う皆さんが制作した「まな板」「カッティングボード」「ドリヤ皿」などを商品化。ブランド名は「sitte (シッテ)」。新京極の「mumokuteki京都」他で絶賛発売中

THE NEW VALUE FRONTIER



京セラコミュニケーションシステム株式会社

<京セラコミュニケーションシステム株式会社>

令和元年6月、高齢者や認知症の方の生活に身近なサービスを提供する企業が集まって結成された“認知症にやさしい”異業種連携協議会に参画。認知症にやさしいサービスの創造に取り組むとともに、高齢者福祉施設西院へのお仕事の発注を通して、高齢者や認知症の方の就労を応援中



<下坂 厚(しもさか あつし)氏 >

2019年8月に若年性アルツハイマー型認知症と診断を受ける。46歳。大手鮮魚店で勤務の後、友人と会社を立ち上げる。しかし、病気が発覚後、仲間に迷惑をかけたくない思いから会社を退職、絶望の気持ちであった。認知症初期集中支援チームの紹介で西院デイサービスに紹介があり、現在はケアワーカーとして、正職員で勤務。今の自分だからこそできること、発信することを模索しつつ社会的活動を開始している。昔は写真家であり、自身のinstagramの写真は圧巻である。

◆認知症にやさしい異業種連携協議会について◆

認知症の人や高齢者に身近なサービスを提供する企業が、異業種により“認知症にやさしい”サービスを検討・実践する場として令和元年6月に19企業でスタートしました。昨年度は認知症にやさしいサービスアイデアの検討や、認知症にやさしい異業種連携共同宣言の策定を行ないました。新型コロナウイルスの影響により、昨年度の成果発表は延期中ですが、今年度は、さらに参画企業の輪を拡げて活動を行っていく予定です。 協議会HP <http://www.pref.kyoto.jp/kourei-engo/181210.html>

◆参加申込・問い合わせ先

京都府健康福祉部高齢者支援課地域包括ケア推進担当

TEL 075-822-3562 / FAX 075-822-3574 houkatu7@pref.kyoto.lg.jp

参加申込書 ※申込みは、下記の申込書(内容)をお送りください。 7/6(月)締め切り

企業・団体名		所属	
住所			
電話番号			
参加者氏名	フリガナ		
メールアドレス			